

## 第2回石狩市地域公共交通活性化協議会 議事録

**日 時** 平成30年3月20日（火）10時00分～11時20分

**場 所** 市役所本庁舎4階 401・402会議室

**出席者** 岸邦宏会長、小鷹雅晴副会長、新岡研一郎委員、有路剛委員、田岡伸義委員、照井幸一委員、浦岡優委員、菅野誠委員、野田昌孝委員、高橋克明委員、吉田卓己委員、蝦名正美委員、高島健委員、河合保郎委員、大久保満彦委員、福岡順子委員、久保田貴浩委員、中山俊彰委員、原口ゆみ子委員

**事務局** 企画課交通担当課長 上窪健一、企画課交通担当主査 池内直人

**傍聴者** 3名

### 次 第

1. 開 会

2. 議 題

・市の公共交通の特性・現状について

3. その他

4. 閉 会

===== 審議内容の記録（審議経過、質疑、意見等） =====

※ 以下の質疑・意見については、○は委員発言要旨、●は事務局発言要旨

**1. 開会** ※石狩市企画経済部 小鷹部長より開会の挨拶

### 2. 議題

・市の公共交通の特性・現状について（※事務局より説明）

●市の公共交通の特性・現状について（資料1～2）

### 【質疑・意見】

●石狩湾新港地域は642社操業しているが、施設の中にテナントとして入居している企業もあるため、実数を把握するため調査したところ、約800の事業者が操業している状況である。

労働者数は約1万5千人でここ数年、非常に通勤の車の台数が多いと実感している。時間帯によっては交通渋滞を巻き起こしているのが現状である。

石狩湾新港地域のバスについては、1年半ほど前に卸センター組合企業の通勤者に対しアンケート調査を実施した結果、自家用車での通勤が8割であり、非常に多いのが実態である。

公共交通機関があれば利用したいという声が非常に多いが、利用していない理由としては、朝、夕の便に限られており利用しづらい、路線的に乗換えしなければならないなどの声が非常に多く、公共機関を望む声が非常に強いというのが実態である。

次に、企業誘致の観点では、人手不足で石狩湾新港地域内で雇用確保するのが非常に苦労されているのが実態である。石狩湾新港地域は、札幌市北区、手稲区と接しているとともに、西区、東区も通勤圏内であり、環境的には非常に恵まれている場所だと思っているが、実態としては雇用の確保が難しい、また最近の若者の中には車も免許も持っていない、パートで働くにも通勤する手段がない、これは非常に深刻な問題の1つだと思っている。

石狩湾新港地域に来年の夏以降ビジネスホテルがオープンする。通勤以外の人も含め、今後石狩湾新港地域

に行き来する人数は非常に増えてくることが想定され、一番の問題は公共交通機関をどうしていくかが大きな課題であり、委員の皆さんと共通認識できればと考える。

○厚田までは公共交通機関である中央バスが走っているが、バス停で待っている時間が非常に長いのと便数がすごく少ないので石狩方面に出て行くのも自宅に帰るのもロス時間が多いため、もっと便数を増やして欲しい。

●旧浜益、旧厚田と旧石狩間の流動も大事な事項なので調べていく。

○石狩管内に一灯式の信号機というのがある。片方が赤、片方が黄色に点滅する信号機で、これが老朽化しており、撤去後に大型の一時停止の標識を設置するというのが今の流れである。道の駅あいろーど厚田が4月27日にオープンすると、これに伴い交通流動が変わり、特に231号については、バイクが多くなる。ここへ集まることを見据えた安全対策というのも警察のほうでは考えている。信号の具体的な設置箇所は市と協議し、当然、地元住民の理解ももらって設置する。

○聚富に住んでいるが、まっすぐな道路なので、車やバイクのスピードがすごく速い。自転車も走っている。歩道がないので歩きたくても歩けない、バス停に行くまでも命がけみたいなきももある。バス停まで行くのに歩道がないというのは、今後のテーマになると思う。

○石狩湾新港地域は企業アンケート調査だけではなくて、関連団体との意見交換も必要である。福祉有償や公共交通空白地でもアンケート調査、ヒアリング調査、バス乗降調査の意見交換などの情報共有も項目に入れておくべきだと思う。

○厚田ではNPO法人により公共空白地有償運送が行われているが、公共交通計画の中で考えていくのは、バスやタクシーだけなのか、それともこのような福祉有償運送だとか、スクールバスとかも考えるべきなのか。地域福祉懇談会では、住民の方たちと懇談しているが、移動支援については非常に課題になっている。病院の送迎バスも住民の方にしてみれば、移送手段として考えている方も結構いる。

### 3. その他

○厚田の高校生がきちんと部活をやる時間が保障されるようなバス体系にして欲しい。

●今後のスケジュールについて

第3回の協議会は、6月頃を予定。その後、冬までに議論を重ね計画案を作成して公表した後、パブリックコメントを実施し来年3月に計画を公表する。

### 4. 閉会

---

平成30年4月25日 議事録確定

石狩市地域公共交通活性化協議会  
会長 岸 邦 宏